

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護方法論Ⅳ
講師名	相田実可子・間山みなみ 川端さおり・山田友里 千葉晴香・廣島尚子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 前期
<p>目的：骨筋系・内分泌系の障害のある対象の看護に必要な基礎知識を習得する。</p> <p>目標：1) 主な骨筋系・内分泌疾患の診察・検査および治療に伴う看護と援助技術について理解できる</p> <p>2) 骨筋系・内分泌系疾患の主な症状に対する看護を理解できる</p> <p>3) 骨筋系・内分泌系疾患をもつ対象の看護展開を考えることができ、看護の必要性を理解できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	症状に対する看護 検査を受ける患者の看護	神経麻痺、循環障害、フォルクマン拘縮、疼痛、出血、感染、深部静脈血栓症、褥瘡 脊髄造影検査、関節造影検査
2	2	保存療法を受ける患者の看護	ギプス固定、副子固定、牽引療法を受ける患者の看護、装具・包帯を用いた実践
3	2	手術療法を受ける患者の看護	運動器(手の腱、脊椎、膝関節、四肢)の手術を受ける患者の看護 手術前・後の看護
4	2	疾患をもつ患者の看護	腰椎疾患(ヘルニア、腰痛) 脊椎疾患(脊髄損傷、骨腫瘍)
5	2	疾患をもつ患者の看護	大腿骨頸部骨折・大転子部骨折患者
6	2	疾患をもつ患者の看護	看護展開(GW)
7	2	筋ジストロフィー患者の看護	神経筋疾患 筋ジストロフィーの定義 正常な筋肉の働き デュシェンヌ型筋ジストロフィー 看護の実際
8	2	内分泌・代謝疾患について	疾患、看護の特徴と看護の役割について
9	2	糖尿病患者の看護	疾患、患者の特徴と看護 看護の実際～食事療法、運動療法
10	2	糖尿病患者の看護	看護の実際～薬物療法、低血糖 自己血糖測定(SMBG)

11	2	糖尿病患者の看護	看護の実際について～慢性合併症
12	2	内分泌疾患患者の看護 代謝性疾患患者の看護 (糖尿病以外)	検査について、看護の実際
13	2	疾患をもつ患者の看護 事例展開	2型糖尿病患者の看護について事例検討
14	2	主要症状別看護 疾患別看護	<p>膠原病とは</p> <p>膠原病の患者の看護</p> <p>症状に対する看護(発熱、関節症状・皮膚 粘膜・筋症状・レイノー現象)</p> <p>疾患を持つ患者の看護</p> <p>関節リウマチ患者の看護</p> <p>全身性エリトマトーデス患者の看護</p> <p>全身性強皮症患者の看護</p> <p>多発性筋炎・皮膚筋炎患者の看護</p> <p>シェーグレン症候群患者の看護</p>
15	2	単位認定試験	
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験	
テキスト		<p>医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 10 運動器</p> <p>医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 6 内分泌・代謝</p> <p>医学書院：系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 11 アレルギー膠原病感染症</p>	
備考			